

平成22年度

県政世論調査

結果報告書

〈概要版〉

平成22年11月

福島県

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査実施概要	1
3 調査項目	1
4 回答者の構成	2

II 調査結果の解説

1 福島県農林水産物の消費拡大について	5
(1) 「絆づくり運動」の認知状況	5
(2) 「絆づくり運動」の認知方法	6
(3) 「絆づくり運動」を拡大、浸透させるために有効な対策	7
(4) 農林水産物の主な購入先	9
(5) 気になる食品の問題	10
(6) 安全・安心な農林水産物提供のための取組みの認知状況	11
(7) 農薬使用についての考え	12
(8) 食品に関する情報の入手方法	13
(9) 県産材利用と環境保全のつながりの認知状況	14
(10) 木造住宅選択の有無	15
(11) 木造住宅選択の際に重視すること	16
2 地域社会の安全・安心について	17
(1) 治安状況の前年との比較	17
(2) 治安状況が良くなったと思う理由	18
(3) 治安状況が悪くなったと思う理由	19
(4) 不安を感じる問題を防ぐために地域に必要なこと	20
(5) 警察に強化してほしい活動	21
(6) 最も取り締まってほしい犯罪	22
3 生活習慣病予防対策について	24
(1) 特定健康診査受診の有無	24
(2) 「メタボリックシンドローム」という言葉の認知状況	25
(3) がん検診受診の有無	26

(4) がん検診を受診した機会	27
(5) がん検診を受けない理由	28
4 水について	32
(1) 水道の水源の認知状況	32
(2) 水についての心配や不安	33
(3) 水に親しむ場所	34
(4) 「水」に関わる活動への参加状況	35
(5) 「水」を利用していくために取り組みたいこと	36
5 生物多様性について	37
(1) 「生物多様性」という言葉の認知状況	37
(2) 地域の自然を守るための活動、イベントへの参加の有無	38
(3) 生物多様性の保全や恵みを得るために必要なこと	39
6 廃棄物対策について	41
(1) ごみ処理有料化についての考え	41
(2) 県外産業廃棄物受け入れについての考え	42
(3) 廃棄物処理施設設置が計画された場合の対応	43
(4) 廃棄物対策で重点をおいてほしいこと	44
7 福島県総合計画について	46
(1) 人と地域が輝く「ふくしま」	46
(2) いきいきとして活力に満ちた「ふくしま」	48
(3) 安全と安心に支えられた「ふくしま」	49
(4) 人にも自然にも思いやりにあふれた「ふくしま」	50
(5) 県民運動として取り組むテーマ	51
(6) 地域コミュニティへ必要な支援策	52
8 安全で安心な県づくりについて	53
(1) 「安心」の現状	53

Ⅲ 調査票様式

Ⅳ 過去に実施した県政世論調査項目一覧

● 本報告書利用にあたっての注意点

- 1 本文及び図表中の回答者の割合は百分比（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入してある。
したがって、四捨五入の結果、個々の割合の合計が100%にならないことがある。また、複数回答の質問では、割合の合計は100%を超えることがある。
- 2 図表中の「n」は回答者総数（該当者への質問の場合は該当者数）のことで、100%が何人に相当するかを示す、割合算出の基数である。
- 3 図表中表記の「〇〇計」の割合は、足し上げる回答者の実数合計値を算出した後に、母数で割り返し再算出しているため、個々の割合の合計と一致しないことがある。

I 調査の概要

1 調査の目的

県政の課題等について県民の意識やニーズを調査し、具体的な政策形成等の基礎的な資料とする。

2 調査実施概要

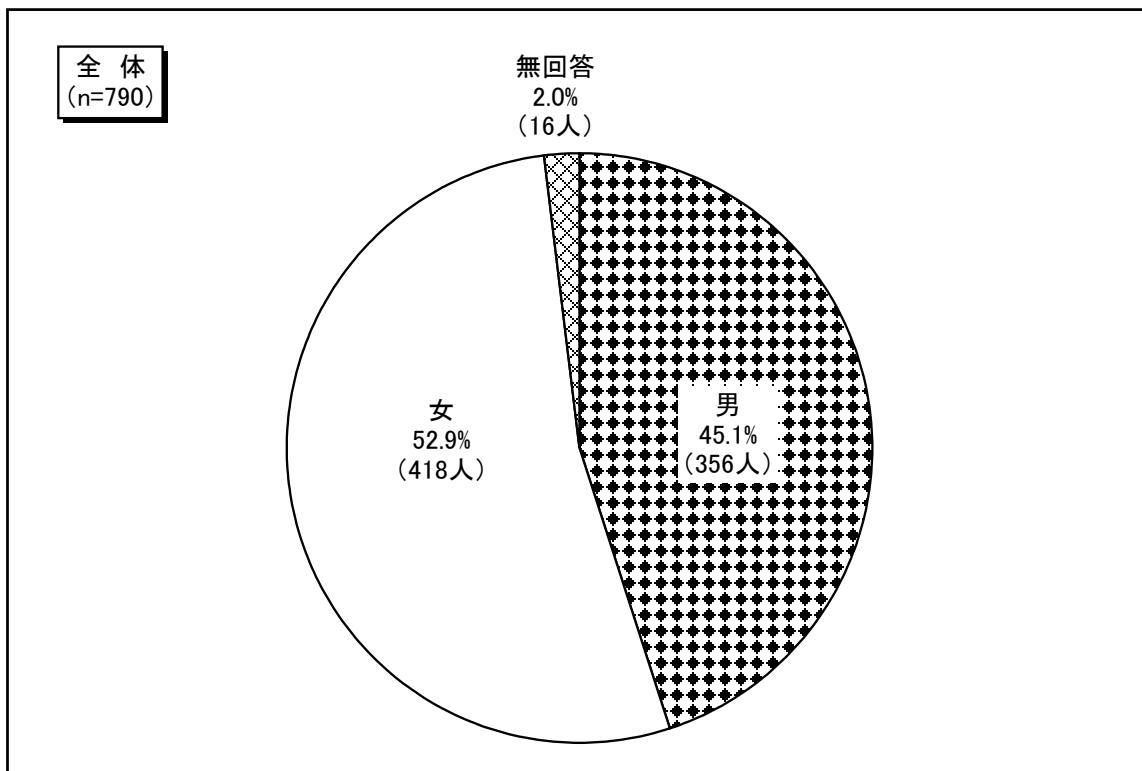
- | | |
|----------|---|
| (1) 調査地域 | 福島県全域（28市町村を抽出） |
| (2) 調査対象 | 満15歳以上の男女個人 |
| (3) 標本数 | 1,300（人） |
| (4) 抽出方法 | 層化二段無作為抽出
第1次抽出：「県北」「県中」「県南」「会津」「南会津」「相双」「いわき」の県内7地域をそれぞれ「総人口10万人以上の市」「総人口10万人未満の市」「郡部（町村）」の3グループに分け、各グループを1つの層とした。
各層の市町村別人口累積表により、等間隔に調査地点（市町村及び町丁・大字）を設定した。
第2次抽出：第1次抽出で得られた調査地点の住民基本台帳から、条件にあてはまる調査対象者個人を系統抽出した。 |
| (5) 調査方法 | 郵送調査（自記式のアンケート） |
| (6) 調査期間 | 平成22年7月20日～8月3日 |
| (7) 回収結果 | 有効回収数790（回収率60.8%） |

3 調査項目

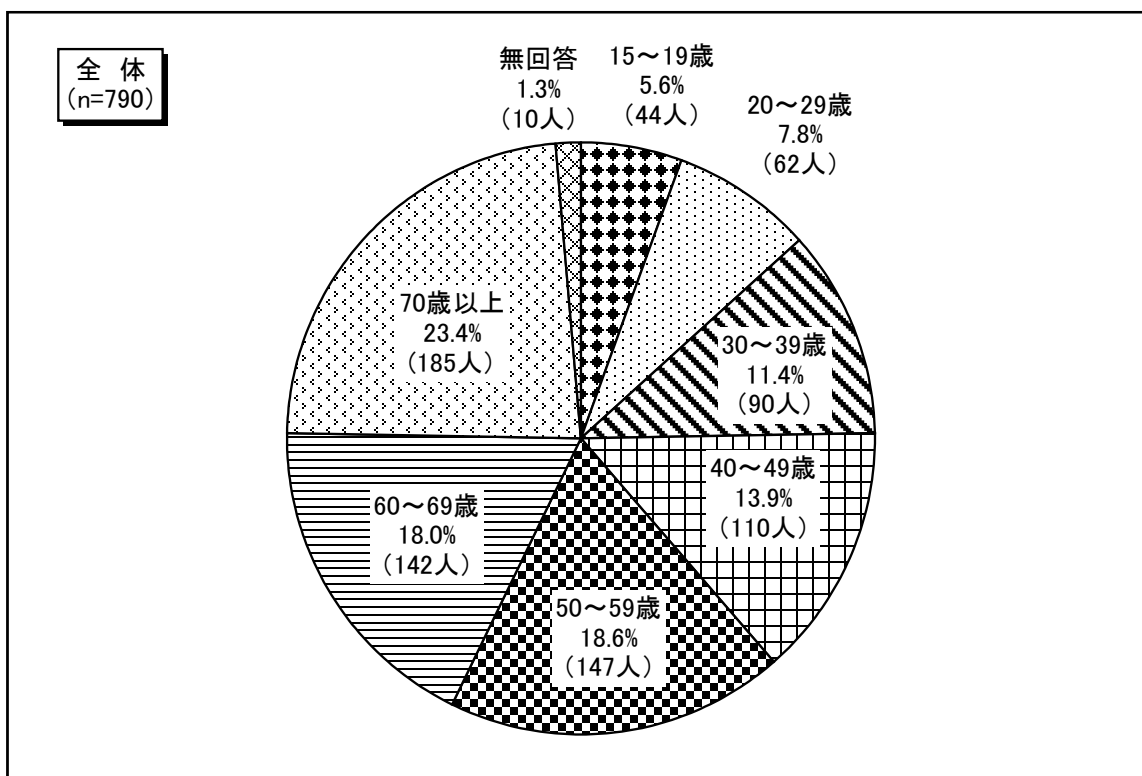
- (1) 『福島県農林水産物の消費拡大』について
- (2) 『地域社会の安全・安心』について
- (3) 『生活習慣病予防対策』について
- (4) 『水』について
- (5) 『生物多様性』について
- (6) 『廃棄物対策』について
- (7) 『福島県総合計画』について
- (8) 『安全で安心な県づくり』について

4 回答者の構成

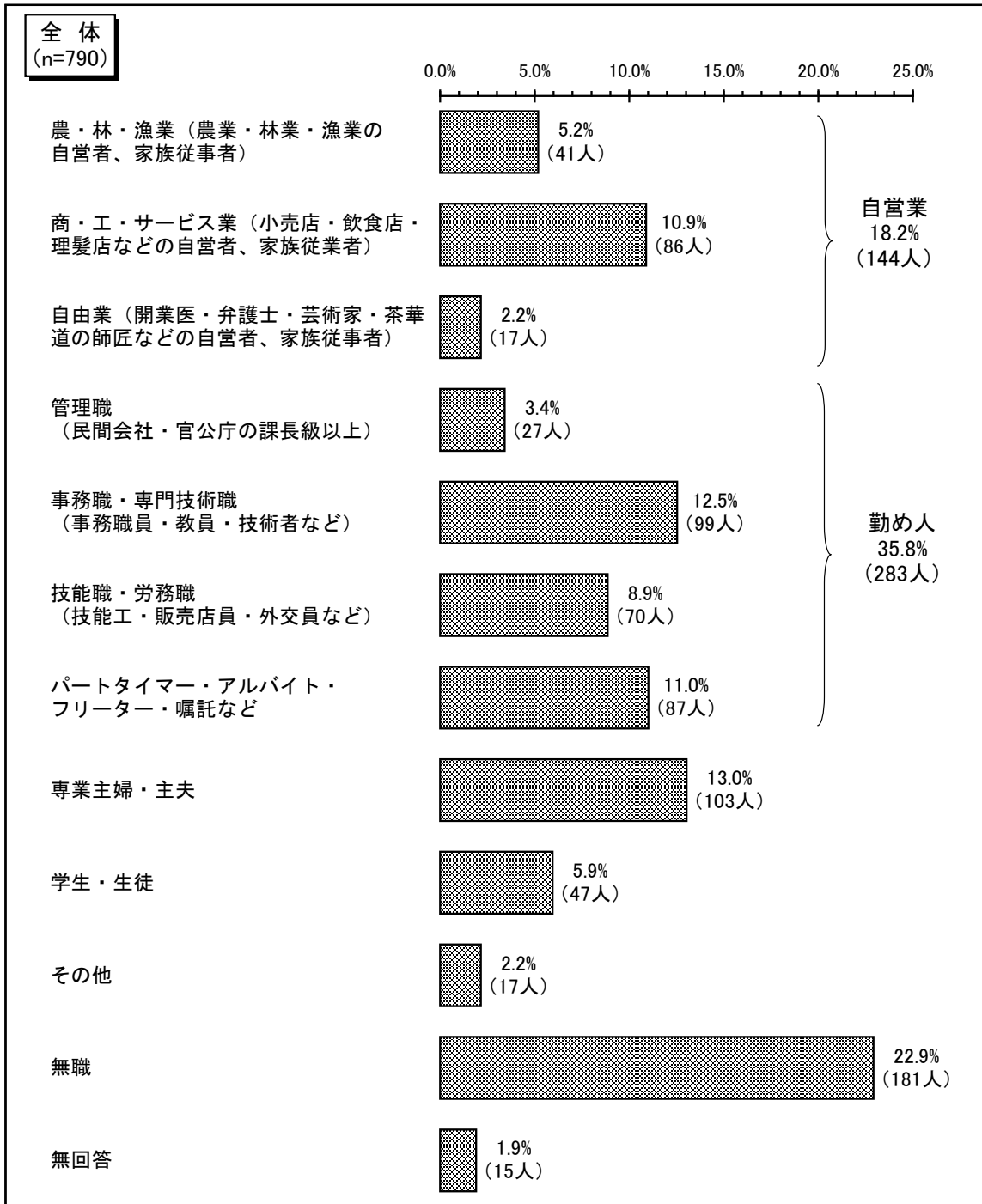
(1) 性別



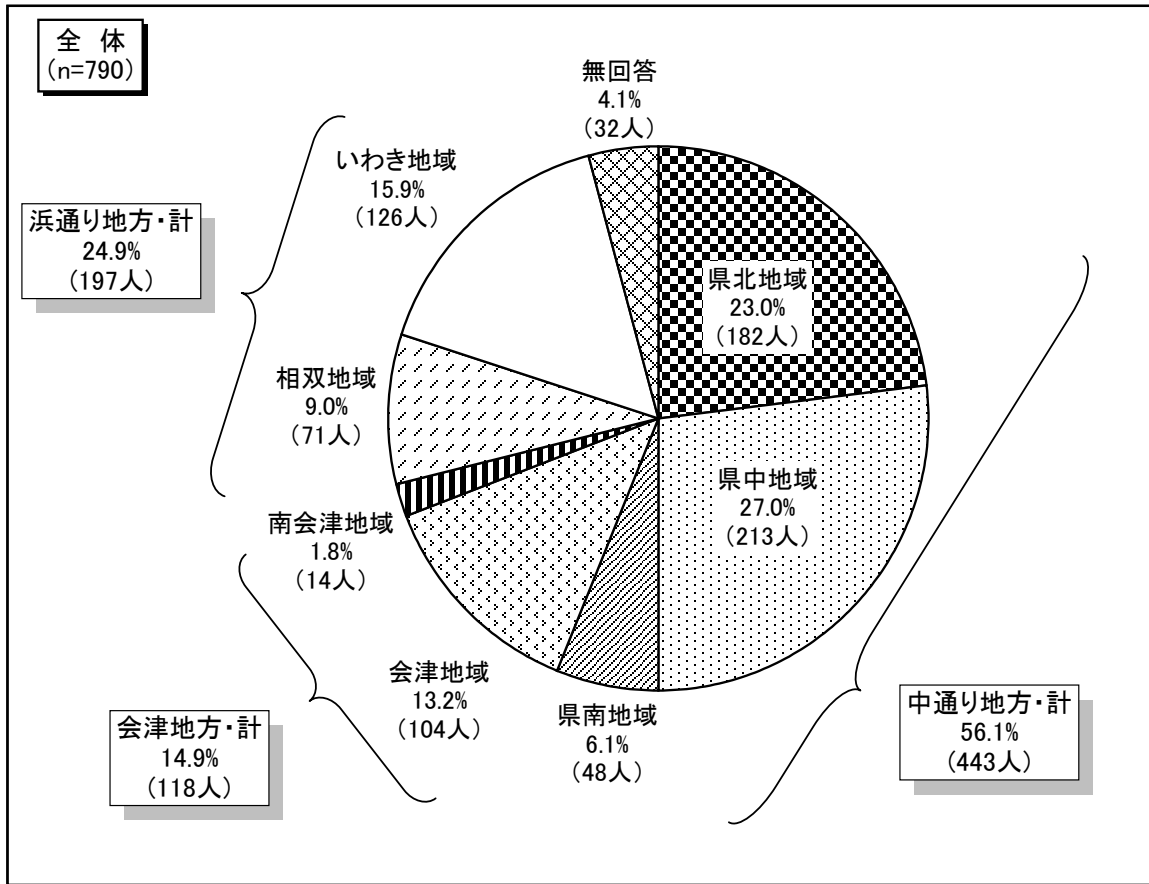
(2) 年齢



(3) 職 業



(4) 居住地域



市町村別回答者数

		市町村名	回答者数 (人)	構成比 (%)
中通り地方	県北地域	福島市	112	14.2
		二本松市	21	2.7
		伊達市	21	2.7
		本宮市	8	1.0
		国見町	11	1.4
		大玉村	9	1.1
		郡山市	123	15.6
	県中地域	須賀川市	29	3.7
		田村市	21	2.7
		鏡石町	13	1.6
		玉川村	11	1.4
		三春町	16	2.0
		白河市	23	2.9
	県南地域	西郷村	11	1.4
塙町		11	1.4	
鮫川村		3	0.4	

		市町村名	回答者数 (人)	構成比 (%)
会津地方	会津地域	会津若松市	41	5.2
		喜多方市	21	2.7
		猪苗代町	11	1.4
		柳津町	16	2.0
		会津美里町	15	1.9
		A 南会津町	14	1.8
	浜通り地方	相馬市	20	2.5
相双地域	南相馬市	20	2.5	
	富岡町	9	1.1	
	双葉町	10	1.3	
	新地町	12	1.5	
	B いわき市	126	15.9	
		市町村不明	32	4.1
		全体	790	100.0

A 南会津地域
B いわき地域

※市町村は平成22年7月1日現在